

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市芸術創造館
施設所管課・担当	経済戦略局文化部文化課
条例上の設置目的	演劇、舞踏、音楽その他の舞台芸術(以下「演劇等」という。)の創作、練習又は発表の場を提供することにより、演劇等に携わる者の活動を支援するとともに、市民の文化交流を促進し、もって芸術及び文化の振興に寄与する。
業務の概要	・施設の総合管理業務 ・施設の使用許可及び貸室業務 ・情報発信及び利用促進業務 ・芸術創造館の設置趣旨・目的を達成するための指定管理者の自主事業 他
成果指標	演劇練習室稼働率、音楽練習室稼働率、施設利用者満足度
数値目標	演劇練習室稼働率：80%以上、音楽練習室稼働率：63%以上、施設利用者満足度：「良い」の割合85%以上
指定管理者名	アクティオ株式会社
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	演劇練習室稼働率	音楽練習室稼働率	施設利用者満足度
数値目標	80.0%	63.0%	85.0%
年度実績	69.8%	56.4%	96.3%
達成率	87.3%	89.5%	113.3%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
演劇練習室・利用人数	41,074	36,906	111.3%
音楽練習室・利用人数	12,495	10,892	114.7%
演劇練習室・稼働率	69.8%	70.3%	-0.5%
音楽練習室・稼働率	56.4%	52.9%	3.5%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	34,325,000	34,325,000	0	
	計画	34,325,000	34,325,000		
利用料金収入	実績	30,493,100	32,057,550	-5,506,900	公演数が想定より下回ったことによる減
	計画	36,000,000	35,000,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	18,978,548	13,472,032	12,678,548	自主事業として11月開始した音楽事業レーコーディングコース（24件）、個人練習バック（122件）の利用者の増
	計画	6,300,000	6,300,000		
合計	実績	83,796,648	79,854,582	7,171,648	
	計画	76,625,000	75,625,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	27,621,483	25,340,720	-1,497,117	人件費抑制による減
	計画	29,118,600	28,634,690		
物件費	実績	56,024,127	58,286,785	9,517,727	光熱費の高騰や、緊急安全対策のための修繕費の増
	計画	46,506,400	45,990,310		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	151,038	75,972	-848,962	
	計画	1,000,000	1,000,000		
合計	実績	83,796,648	83,703,477	7,171,648	
	計画	76,625,000	75,625,000		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
演劇練習室稼働率	87.3%	C	利用人数については、昨年度より1割以上の増となっているが、稼働率については目標値に達していない。コロナ禍で演劇団体に関わる舞台スタッフが廃業したことにより、舞台活動が減ったことや、物価高騰などによりコロナ禍前の状況に戻り切れていない現状によるものであると考えられる。音楽練習室については、年度途中に開始した自主事業により回復傾向であるが、引き続き音楽練習室の利用促進をすすめることによる、今後の伸びに期待する。
音楽練習室稼働率	89.5%	C	
施設利用者満足度	113.3%	A	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
経年劣化による破損・消耗した機材の修繕・買替えなどの調達時期など必要経費執行の精査を行い、計画的に取り組んだ。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

今回、施設アンケートにおいても、施設と整備の満足度については未回答4を除くと「良い」のみであり、利用者の満足度は高いと推測される。また、新たに利用者から実施してほしい事業ニーズについても設問項目を増設しており、利用者への寄り添いに積極的に取り組む態度がみられる。

6 外部専門家意見

・利用者満足度が96.3%と非常に高く、利用者に寄り添った運営を行っていることは高い評価ができる。施設稼働率は目標未達であるが、利用者の現状把握につとめ、事業の改善を試みた姿勢や、他のNPOと共催によって全国規模の研修会場となり、知名度向上を図る催事を誘致したことは評価できる。市民の文化芸術活動の身近な拠点となるための広報の取組みや自主事業の一層の推進を期待する。 ・利用人数は増えたものの、施設稼働率は目標未達となっているが、コロナ以降、演劇団体、学生活動が減っている現状でこの演劇練習室の稼働率は、全国的に見ても高く評価できる。数値目標が、コロナ以前の実績等からの設定であるのか高めであるように感じる。また、長く携わっているスタッフも多く、施設をよく理解し、その利点を活用した利用者へ寄り添った自主事業を行っている点も評価できる。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	施設利用の満足度は引き続き高く評価することができ、練習室の稼働率は目標値には達していないものの、利用者数は増加している。SNSを生かし積極的に当日の空き情報を発信する、利用アーティスト等の情報のリポスト等を行うなどしてフォロワーを増やすなどの利用率向上に向けた工夫を行っている。市民の文化芸術活動の身近な拠点となるために、より効果的な広報の取組みや自主事業の一層の推進を期待する。
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	